

(2022年5月3日(火))

◎ロシアを原産地とする貨物に対する適正な関税率の適用について

4月21日(木)以後、ロシアを原産地とする全ての貨物に対し、国定税率(関税率法(明治43年法律第54号)別表に基づく税率(基本税率)。関税暫定措置法(昭和35年法律第36号)の規定に基づく税率(暫定税率)があるときは、当該暫定税率)が適用されることとなります。

税関においては、ロシアを原産地とする貨物に対する適正な関税率の適用について、その実効性を確保するため、以下の対応を講ずることとしております。

1. 税関における審査に際しては、通関関係書類等により貨物の原産地を確認するとともに、検査に際しては、貨物等に付された表記等により貨物の原産地を確認すること。
2. また、ロシアを原産地とする貨物について、ロシア以外の国又は地域を経由することによりWTO協定税率が適用されることのないよう、必要に応じて原産地証明書等の提出を求めて確認することなどにより、適正な関税率を適用すること。
3. 上記により適正な通関の徹底を図るほか、輸入事後調査を的確に実施し、違法行為が発見された場合には厳正に対処すること。また、関係省庁や関係機関との緊密な情報交換及び連携並びに通関業者、倉庫業者等の関係業者などからの情報収集について、一層の充実を図ること。

※関税法基本通達の一部改正について(令和4年4月20日財関第273号)

本文

- [関税法基本通達の一部改正について\(令和4年4月20日財関第273号\)](#) 
[PDF;49kb]

別紙

- [別紙 新旧対照表](#)  [PDF;81kb]

◎令和3年度分の貿易統計(速報)の概要が去る4月20日付けで公表されました。

令和3年度分については、輸出は鉄鋼、自動車等が増加し、対前年同期比+23.6%の増加。また、輸入は原粗油、石炭等が増加し、+33.3%の増加。その結果、差引額は▲5兆3,749億円。

「地域(国)別輸出入」、「主要商品別輸出入」などの詳細は、以下のXML版を確認ください。

貿易統計は、金額ベースでの公表となりますが、以下の3.4.の「主要商品別輸出入」では数量ベースでの表示もあります。例えば自動車や原粗油では、金額ベースでは増

加しても数量ベースでは減少しているケースもありますので、金額と数量の双方のデータを確認することも必要かと思われます。

目次

1. [総額](#)
2. [地域\(国\)別輸出入](#)
3. [主要商品別輸出\(世界\)](#)
4. [主要商品別輸入\(世界\)](#)
5. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(アメリカ合衆国\)](#)
6. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(EU\)](#)
7. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(アジア\)](#)
8. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(中華人民共和国\)](#)
9. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(大韓民国\)](#)
10. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(ASEAN\)](#)
11. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(中東\)](#)
12. [主要地域\(国\)別商品別輸出\(ロシア\)](#)
13. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(アメリカ合衆国\)](#)
14. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(EU\)](#)
15. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(アジア\)](#)
16. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(中華人民共和国\)](#)
17. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(大韓民国\)](#)
18. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(ASEAN\)](#)
19. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(中東\)](#)
20. [主要地域\(国\)別商品別輸入\(ロシア\)](#)

〔参考1：[成田空港 累積貨物取扱トン量が7,000万トンを突破しました。](#)〕

※東京税関成田航空貨物出張所からの話題提供

〔参考2：2021年 東北地域の貿易概況(横浜税関が作成した資料を転載)〕

東北地域の貿易額は、宮城、福島、青森、岩手、秋田及び山形の各県に所在する税関官署の管轄区域に蔵置された輸出入貨物の通関額を計上したものです。

したがって、東北地域で生産・消費された貨物であっても、東北地域以外に所在する税関官署に蔵置された輸出入貨物の通関額は東北地域の通関額には含まれませんのでご留意ください。

[touhoku2021-01.pdf \(customs.go.jp\)](#)